

## 医療安全通信 第23号-1

## 【薬局部医療安全委員会】

医療安全推進のため、Pharma Bridgeを通じて、医療安全上の周知すべき情報やタイムリーな話題を随時発信いたします。業務手順書の書換えや日常業務にお役立てください。

### 一般名処方箋の調剤について

薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業の「共有すべき事例」2016年7月分には『一般名処方において、調剤すべき医薬品の規格を間違えた』事例が掲載されています。

[http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/pdf/sharing\\_case\\_2016\\_07.pdf](http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/pdf/sharing_case_2016_07.pdf)

#### ◆ 事例の内容

【般】ニフェジピン徐放錠20mg（24時間持続）が処方されたが、調剤者がニフェジピンL錠20mg「日医工」を調整した。鑑査時に間違いに気づき、交付には至らなかった。

#### ◆ 背景・要因

【般】ニフェジピン徐放錠20mg（24時間持続）はCR錠、【般】ニフェジピン徐放錠20mg（12時間持続）はL錠であるが、調剤者はニフェジピンだけを見て規格は確認せず、処方頻度が高いL錠を調剤した。特に混雑時ではなかったことから、急いでいたために間違えたわけではなく、確認を怠ったことが原因と考える。

#### ◆ 薬局が考えた改善策

ニフェジピンの一般名処方を調剤する時は特に注意するよう、全スタッフに注意喚起を再度行った。

#### ◆ 事例のポイント

- 一般名処方において、調剤すべき医薬品の規格を間違えて調剤した事例である。
- 【般】ニフェジピン徐放錠20mgには、12時間持続と24時間持続があり、持続時間まで確認する必要がある。
- この事例に類似する医薬品の組み合わせとして、【般】テオフィリン徐放錠（12～24時間持続）と【般】テオフィリン徐放錠（24時間持続）などがある。【原文のまま抜粋】

後発医薬品の使用促進を目的として、平成24年4月1日以降、後発医薬品が存在する医薬品について、薬価基準に記載されている品名に代えて、一般的名称に剤形及び含量を付加した記載（一般名処方）による処方箋を交付した場合に、医療機関において「一般名処方加算」を算定できることとなりました。一般名処方加算の対象となるすべての成分・規格についての、処方箋に記載する一般名処方の標準的な記載は、一般名処方マスタ（厚労省HP掲載）に示されています。

**一般名処方の調剤において、類似の名称や、複数の規格・剤形の組み合わせの名称、徐放性製剤の持続時間の違い等が原因となる薬剤取り違えが多発しています。**

また、デパケンR錠200mgとセレニカR錠200mg、チモプトールXE点眼液とリズモンTG点眼液のように、一般名が同一でも、用法や薬物動態、製剤の特性等により、分類が異なる薬剤もあります（次頁の表参照）。**処方内容や薬歴の確認、患者からの聞き取りなどから、医師の意図する処方が明確でない場合は、疑義照会が必要です。**

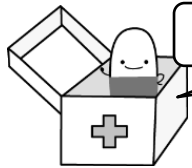
一般名処方とは、医師が先発医薬品か後発医薬品かといった個別の銘柄にこだわらずに処方を行っているものであることから、保険薬剤師は、患者に対して後発医薬品に関する説明を適切に行うとともに、後発医薬品を調剤するよう努めなければならないものである、と通知されています。後発医薬品を調剤しなかった場合は、その理由について、「患者の意向」、「保険薬局の備蓄」、「後発医薬品なし」、又は「その他」から最も当てはまる理由をひとつ、調剤報酬明細書の「摘要」欄に記載する必要があります。また、一般名処方による処方箋を受け付け、先発医薬品もしくは後発医薬品のいずれを調剤した場合であっても、実際に調剤した薬剤の銘柄等について、処方元の医療機関に情報提供が必要です。（ただし、当該医療機関との間であらかじめ合意が得られている場合には、当該合意に基づく方法で情報提供可）

#### 《参考資料》

- ・厚生労働省ホームページ 処方せんに記載する一般名処方の標準的な記載（一般名処方マスタ）について（平成28年6月17日適用）
- ・処方せんに記載された医薬品の後発医薬品への変更について（平成24年3月5日 保医発0305第12号）
- ・保険薬局業務指針2016年版（薬事日報社）P. 83、P. 171、P. 463、P. 570



医療安全通信のバックナンバーを、旭川薬剤師会公式サイトトップページ右下のパナーからご覧いただけます。掲載資料や参考資料もダウンロードできますので、自薬局向けに改訂してご利用ください。



医療安全通信 第23号-2

【薬局部医療安全委員会】

一般名処方において、規格を間違いやすい徐放性製剤

成分名	一般名処方の標準的な記載	規格	先発品	後発品 *：先発医薬品と同類又は薬価が高い後発医薬品	備考
ニフェジピン	【般】ニフェジピン <b>徐放錠</b> 10mg (12時間持続)	10mg	アダラートL錠 10mg	ニフェジピン錠 10mg「ZE」 ニフェジピン錠 10mg「アメル」 ニフェジピン錠 10mg「サワイ」 ニフェジピン錠 10mg「三和」 ニフェジピン錠 10mg「ツルハラ」 ニフェジピン錠 10mg「トーワ」 ニフェジピン錠 10mg「日医工」 ヘルラート錠10	徐放錠(1)
	【般】ニフェジピン <b>徐放錠</b> 10mg (24時間持続)	10mg	アダラートCR錠 10mg	ニフェジピンCR錠 10mg「トーワ」 ニフェジピンCR錠 10mg「NP」 ニフェジピンCR錠 10mg「サワイ」 ニフェジピンCR錠 10mg「日医工」 ニフェランタンCR錠10	徐放錠(2)
	【般】ニフェジピン <b>徐放カプセル</b> 10mg (12時間持続)	10mg	セバミット-Rカプセル10	-	徐放カプセル(1)
	【般】ニフェジピン <b>カプセル</b> 10mg	10mg	アダラートカプセル 10mg	ニフェジピンカプセル 10mg「TC」 ニフェジピンカプセル 10mg「サワイ」 ニフェジピンカプセル 10mg「テバ」	カプセル
	【般】ニフェジピン <b>徐放錠</b> 20mg (12時間持続)	20mg	アダラートL錠 20mg	ニフェジピン錠 20mg「ZE」 ニフェジピン錠 20mg「アメル」 ニフェジピン錠 20mg「サワイ」 ニフェジピン錠 20mg「鶴原」 ニフェジピン錠 20mg「トーワ」 ニフェジピン錠 20mg「日医工」 ヘルラート錠20	徐放錠(1)
	【般】ニフェジピン <b>徐放錠</b> 20mg (24時間持続)	20mg	アダラートCR錠 20mg	ニフェジピンCR錠 20mg「NP」 ニフェジピンCR錠 20mg「サワイ」 ニフェジピンCR錠 20mg「日医工」 ニフェランタンCR錠20	徐放錠(2)
	【般】ニフェジピン <b>徐放カプセル</b> 20mg (12時間持続)	20mg	セバミット-Rカプセル20	-	徐放カプセル(1)
テオフィリン	【般】テオフィリン <b>徐放錠</b> 50mg (12~24時間持続)	50mg	テオドール錠 50mg	ニフェジピンCR錠 40mg「トーワ」 ニフェジピンCR錠 40mg「NP」 ニフェジピンCR錠 40mg「サワイ」 ニフェジピンCR錠 40mg「日医工」 ニフェランタンCR錠40	徐放錠(1)
	【般】テオフィリン <b>徐放錠</b> 100mg (12~24時間持続)	100mg	テオドール錠 100mg	テオフィリン錠 50mg「TYK」 テオフィリン徐放錠 50mg「サワイ」 テオフィリン徐放錠 50mg「ツルハラ」 テオフィリン徐放錠 50mg「日医工」 テオロン錠 50mg ★テオロン錠 100mg テルミン錠 100	徐放錠(1)
	【般】テオフィリン <b>徐放錠</b> 100mg (24時間持続)	100mg	ユニフィルLA錠 100mg ユニコン錠 100	テオフィリン徐放U錠 100mg「トーワ」	徐放錠(2)
	【般】テオフィリン <b>徐放錠</b> 200mg (12~24時間持続)	200mg	テオドール錠 200mg	★テオロン錠 200mg テルミン錠 200mg テオフィリン錠 200mg「TYK」 テオフィリン徐放錠 100mg「サワイ」 テオフィリン徐放錠 200mg「日医工」	徐放錠(1)
	【般】テオフィリン <b>徐放錠</b> 200mg (24時間持続)	200mg	ユニフィルLA錠 200mg ユニコン錠 200	テオフィリン徐放U錠 200mg「トーワ」	徐放錠(2)
バルプロ酸ナトリウム	【般】バルプロ酸Na錠 100mg	100mg	デパケン錠 100mg	バルプロ酸Na錠 100mg「TCK」 バルプロ酸Na錠 100mg「フジナガ」 バルプロ酸ナトリウム錠 100mg「アメル」 バレリン錠 100mg	普通錠
	【般】バルプロ酸Na <b>徐放錠</b> 100mg	100mg	デパケンR錠 100mg	バルプロ酸Na徐放錠 100mg「トーワ」 バルプロ酸ナトリウムSR錠 100mg「アメル」 バルプロ酸Na錠 200mg「フジナガ」	徐放錠(1)
	【般】バルプロ酸Na錠 200mg	200mg	デパケン錠 200mg	バレリン錠 200mg バルプロ酸Na錠 200mg「TCK」 バルプロ酸Na錠 200mg「アメル」	普通錠
	【般】バルプロ酸Na <b>徐放錠</b> 200mg	200mg	デパケンR錠 200mg	バルプロ酸Na徐放錠 200mg「トーワ」 バルプロ酸ナトリウムSR錠 200mg「アメル」	徐放錠(1) 1日1~2回
	【般】バルプロ酸Na <b>徐放錠</b> 200mg	200mg	セレニカR錠 200mg	-	徐放錠(2) 1日1回
カルテオロール塩酸塩	【般】バルプロ酸Na <b>細粒</b> 20%	20%	デパケン細粒 20%	バルプロ酸ナトリウム細粒 20%「EMEC」	細粒
	【般】バルプロ酸Na <b>細粒</b> 40%	40%	デパケン細粒 40%	バルプロ酸ナトリウム細粒 40%「EMEC」	細粒
	【般】バルプロ酸Na <b>徐放顆粒</b> 40%	40%	セレニカR顆粒 40%	バルプロ酸Na徐放顆粒 40%「フジナガ」 バルプロ酸ナトリウム徐放U顆粒 40%「アメル」	徐放顆粒
	【般】カルテオロール塩酸塩点眼液 1% (非持続性)	1%	ミケラン点眼液 1%	プロキレート点眼液 1% プロキレートPF点眼液 1% カルテオロール点眼液 T1% カルテオロール塩酸塩点眼液 1%「わかもと」	液(1) 1日2回
【般】カルテオロール塩酸塩点眼液 1% (持続性)	1%	ミケランLA点眼液 1%	カルテオロール塩酸塩LA点眼液 1%「わかもと」	液(2) 1日1回	
チモロールマレイン酸塩	【般】カルテオロール塩酸塩点眼液 2% (非持続性)	2%	ミケラン点眼液 2%	プロキレート点眼液 2% プロキレートPF点眼液 2% カルテオロール点眼液 T2%	液(1) 1日2回
	【般】カルテオロール塩酸塩点眼液 2% (持続性)	2%	ミケランLA点眼液 2%	カルテオロール塩酸塩LA点眼液 2%「わかもと」	液(2) 1日1回
	【般】チモロール点眼液 0.25% (非持続性)	0.25%	チモブートル点眼液 0.25%	チモレート点眼液 0.25% チモレートPF点眼液 0.25% チモロール点眼液 0.25%「日新」 チモロール点眼液 0.25%「テイカ」 チモロール点眼液 T 0.25% ファルチモ点眼液 0.25 リズモン点眼液 0.25%	液(1) 1日2回
	【般】チモロール点眼液 0.25% (持続性)	0.25%	チモブートルXE点眼液 0.25%	チモロールXE点眼液 0.25%「TS」 チモロールXE点眼液 0.25%「ニットー」 チモロールXE点眼液 0.25%「JG」 チモロールXE点眼液 0.25%「杏林」	液(2) 1日1回
チモロール点眼液 0.5%	【般】チモロール点眼液 0.5% (非持続性)	0.5%	チモブートル点眼液 0.5%	チモレート点眼液 0.5% チモレートPF点眼液 0.5% リズモン点眼液 0.5% チモロール点眼液 0.5%「日新」 チモロール点眼液 0.5%「テイカ」 チモロール点眼液 TO 0.5% ファルチモ点眼液 0.5	液(1) 1日2回
	【般】チモロール点眼液 0.5% (持続性)	0.5%	チモブートルXE点眼液 0.5%	チモロールXE点眼液 0.5%「JG」 チモロールXE点眼液 0.5%「TS」 チモロールXE点眼液 0.5%「杏林」 チモロールXE点眼液 0.5%「ニットー」	液(2) 1日1回
	【般】チモロール点眼液 0.5% (非持続性)	0.5%	チモブートル点眼液 0.5%	-	液(3) 1日1回
	【般】チモロール点眼液 0.5% (持続性)	0.5%	チモブートルXE点眼液 0.5%	-	液(3) 1日1回